

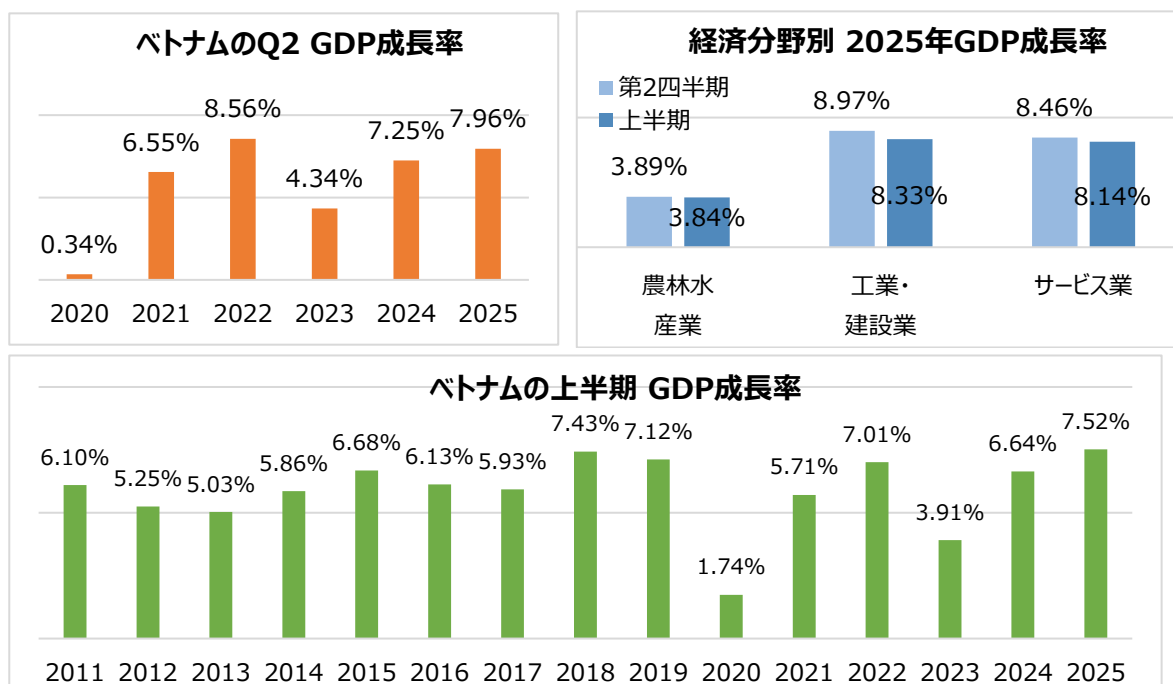
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2025 年 7 月 11 日

2025 年上半期 GDP 成長率 7.52%、過去最高を記録

ベトナム国家統計局(NSO)によれば、2025 年第 2 四半期(Q2)の実質国内総生産(GDP)成長率は前年同期比 7.96%のプラス成長となった。工業・建設業に含まれる加工製造業の同 10.75%成長がけん引力になった。2025 年上半期の GDP 成長率は、同 7.52%であり、2011 年以降の上半期としては最高の伸びを示した。上半期の商品の輸出は同 14.4%増の 2,198.3 億米ドル、そのうち 709.1 億米ドルが米国向けであった。米国の上乗せ関税が停止されていた期間中の駆け込み的な動きはあった模様である。サービス業の高成長の背景として観光産業の寄与が挙げられる。上半期にベトナムを訪れた外国人旅行者数は前年同期比 20.7%増の約 1,070 万人となり、上半期で初めて 1,000 万人を超えた。



出所：ベトナム国家統計局(NSO)

米トランプ大統領によれば、7 月 2 日のトー・ラム共産党書記長との電話会談の結果、ベトナム製品の関税率につき原則 20%、迂回輸出品については 40%を米国が課すことと、ベトナムが輸入する米国製品の関税率が 0%になることが合意された。両国は合意内容を具体的に実行に移していくための交渉に入った。

NSO では、相互関税の税率が平均 20%の場合、対米輸出額が 9~10%減少、ベトナムの GDP 成長率が 0.7~0.8 ポイント減速すると予測している。不確定要素が減少したうえに、マイナスの影響は限定的とみられ、ベトナムの中長期的な成長性に引き続き注目したいと当社では考えている。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。